



よしだつうしん

吉田通信

第12号
【2015年9月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆これからは3世代が来る店舗を◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第12号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日、以前から知り合いのやり手の社長と会って話をする機会がありました。その社長は、新潟を中心に、関東、それから仙台にまで広範囲に渡って蔦谷書店を73店舗もフランチャイズ展開し、上場もしている社長です。以前から知り合いだったこともあって、いろいろとアドバイスをいただきましたが、その中でこんな話がありました。

「これからは3世代が来るお店じゃないとだめだ」と。おじいちゃん、息子、孫まで集まることができるお店が、今はどんな業態でも伸びていると。例えばそれはドラッグストアやコンビニであって、3世代で来ても飽きることがない。その社長は、そういったところを参考に店舗運営をされているとのこと。また、3世代が来ることができない専門店も、苦戦しているとも話してくれました。

上場もしているやり手の社長の言うことですからちゃんと耳を傾け、吉運堂はどうか振り返ってみました。私たちの店舗には、基本的には決定権者である息子さんとおじいちゃん、おばあちゃんが来ます。そして、ときどきお孫さんも来ることもあります。

店舗の中には、おもちゃをちょっと置いてありますが、御仏壇は大きな買い物ですから、そんなにすぐ決まるものでもなく、お孫さんは飽きてしまいます。お孫さん用にジュースは用意していますが、そんなにジュースばかりがぶがぶ飲んででもいられません…。

なので、お孫さんが来ても飽きさせないような工夫をもっとしていくことに決めました。来たらどうしようではなくて、いつ来てもらっても大丈夫なように準備をします。キッズコーナーを設けている

店舗もありますが、スペースを確保できない店舗にはDVDプレーヤーでアンパンマンを見ていただきます(笑)。3世代が来ても飽きない店舗を、とくに私たちの場合はお孫さんが来ても飽きない店舗を、これからもつくっていきたく思います。整備されているかお近くの吉運堂にご来店されご意見ください。



◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきまして誠にありがとうございます。おかげさまで、吉田通信も今回で丸一年となりました。どうもありがとうございます！吉田通信についてお声がけいただけることも多く、また「こういうのは続けることが何より大事だから、大変だろうけど続けてね」と励ましのお言葉をいただくこともあります。これからも、内容よりも？継続していくことを重視してやっていきたいと思っております(笑)。これからもよろしくお願いいたします！吉田竹史

■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史(よしだ たけし)
生年月日：昭和40年8月21日(O型)
出身地：新潟県白根市(現・新潟市南区)
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社(水戸&ニューヨーク)の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
(NHKの将棋対局を見ることは好きです)
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史